

# 「在日外国人の地方参政権・2008」公開セミナー

1998年10月6日――

「永住外国人地方選挙権付与法案」が、日本の国会に提出されました。  
それから10年、いまだ法案は成立していません。

2006年5月31日――

韓国では地方選挙が行われ、外国人が初めて一票を投じました。  
これは、アジアでは初めてのことです。

日本の植民地支配に起因する在日コリアンをはじめ  
日本に暮らす外国籍住民は、いま200万人を超えます。  
さまざまな国籍の、さまざまな文化を持つ人びとが地方自治に参加するなら、  
活き活きとした豊かな地域社会が生まれるのにちがいありません。

1. 近藤敦さん（名城大学教授）「外国ではどうなっている外国人地方参政権」
  - ・最高裁判決の意味 ・諸外国の立法例 ・国籍と市民権 ・国政と地方自治……など
2. 質疑応答 ◇「私の国ではこうなっているけど……」と、外国籍住民からの素朴な質問  
◇ 実現していくための私たちの課題……など、自由に討論

日 時●2008年5月31日（土）午後2時～5時

会 場●在日本韓国YMCA 9階ホール

参加費●500円（資料代）

主 催●定住外国人の地方参政権を実現させる日・韓・在日ネットワーク

在日本韓国YMCA  
⇒JR「水道橋駅」徒歩6分、  
「御茶ノ水駅」徒歩9分、  
地下鉄「神保町駅」徒歩7分

東京都千代田区猿樂町2-5-5  
TEL: 03-3233-0611  
<http://www.ymcajapan.org/ayc/jp/>

